



R I 2 6 0 0 地区 諏訪グループ

会長 西澤賢二 幹事 宮坂陽子

例会 木曜日 PM12:30 例会場 ぎん月 事務所〒393-0033 長野県諏訪郡下諏訪町南高木 10616-88 TEL/0266-78-8755
 http://www.suwakorc.net Email:suwakorc@suwakorc.net ウィークリーの原稿送付先:pr@suwakorc.net

第 1608 回例会報告

令和1年7月25日(木) 晴

会長挨拶

「海外工場増築中に啞然としたこと」

会長 西澤賢二

今回は、海外工場増築中気がついた事をお話しします。

日本とはかけ離れた建築基準と労働環境にびっくりしました。その一つは基礎工事後建てた鉄骨の間隔が一ヶ所狭く 5mのシャッターを取り付けが出来ないと指摘した翌日、柱の横を機械で穴を掘り、溶接してある張を外しクレーンで吊り上げ柱を動かし帳尻を合わせました日本では考えられない施工方法です。強度は大丈夫なのか確認した所OKベリーストロングだと言われ啞然としました。

又、作業員の安全性についても同様 ヘルメットなし命綱も無く靴はビーチサンダルで9mの屋根の梁を歩いています。

危ないだろうと指摘したのですが、作業者にすべて安全具を与えたが作業性が悪いから指示をしても彼らは使わない、『だから仕方がない』。落ちたらどうするのと尋ねると『治療費を払えばいい』と返事が返って来ました。

発展途上国では、まだまだ建築現場などで働く人の命は軽視されている現状にショックを受けました



幹事報告

【報告事項】

特になし

【連絡事項】

- 1)平成30年、令和元年の「ブナの森」参加中学生の名簿が小笠原作年度青少年奉仕委員長から届きました。小松孝弘会員にお願いして、銘板の作成に入ります。
- 2)毎年米山奨学会へ普通寄付として一人年3000円を送金しています。今年も前期分として一人1500円を送金しまし

た。この寄付は確定申告用の寄付控除が受けられます。従来少額ということもあり名簿を送っていませんでしたが、今年からは送ってみます”

【受領文書】

- 1) ”第2600地区クラブ別 ロータリー財団寄付金明細表 2018-2019 年度が届きました。
- 2) 第2600地区クラブ別 米山奨学会寄付金明細表 2018-2019 年度が届きました。

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば	
会員数	37人	名		山崎保範様 お忙しいところお越しいただきありがとうございます。楽しみにしていました。よろしくお祈りします。 西澤賢二 山崎保範様 お忙しいところ卓話ありがとうございます。よろしくお祈りいたします。 高林一紀 山崎様 本日はよろしくお祈りします 林洋三 昨日無電柱化展へ行ってきました。日本の無電柱化を目指したい。イギリス、フランスは100%地中化を完了している 田中久登	
出席対象	36人	累計			
出席者数	人	目標額	60万円		
出席率		達成率			
前回修正					



【第 1608 回例会】

1608回例会は、工学博士で国立長野高専名誉教授の山崎保範をお迎えし、卓話をいただきました。理事会などの説明では、肩書がすごくてむずかしい人かなと思っていましたが、内容は実にくだけていて、楽しい卓話でした。前回に続き「八ヶ岳・・・」に続いて、もう少し時間を取りたかった講義でした。

ものづくり技術者の私を振り返って

—長野高専 最終講義より—



昭和 24 年下諏訪に生まれました。父は「従五位の下」と言うことですので、へっぴこですが貴族です。しかし私の今あるのは母方の血によるもののようです。

母方の祖先は「国宝松本城」の建設にかかわっていたようですし曾祖父は「国宝開智小学校」を建てました。祖父の代になりますと上社の鹿食免が行われる十間廊や近くの来迎寺本堂を作りました。そうした環境の中で職人さんによく遊んでもらっていたので、ものづくりには小さいころから接していました。しかし体験も大切ですがやはり本からの影響は欠かせません。中学から高校へ本当にいろんな分野の本を読み、そのことが後年の論文などの物書きに実に役立ちました。本は単に情報を得るのではなく、読者のモチベーション・考える力を養うのに本以外ないと思うのです

遺伝とか、無生物と生物、人工臓器などに興味がわき医者になろうと思いましたが 2 点足らずに落ちてしまい、山梨大学機械化に入りましたが、今思うと幸いなことだったと思います

小学校 6 年から高校終了までは電気に凝っていて、ラジオやワイレスマイクを作っては壊したり、無線も一生懸命やりました。

清陵時代は化学部にも属しており、この写真を見てなんだかわかる人には感心します。ケミカルガーデン(化学の園)です。

話は飛びますが今話題のフッ化水素の話ですが、フッ化水素を作ること自体はさほど難しいことではありません。しかし純度が 99.999999 となりますと、ほとんど日本以外ではできません。フォトレジストも同様です。ナノメートル(10 億分の 1m)に感じるとなると日本以外で難しいのです。

小学校からやっていた昆虫採集と昆虫撮影は趣味でやっていましたが、その後研究開発や論文作成には役立ちました。初めて書いた論文が「諏訪近傍における蛙の膜電位の研究」諏訪理科振興協会から 3 万円の研究助成金をいただきました。

大学入学後卒業論文・修士論文は、摩擦はどうして起こるかという研究です。この課題を選んだのは大変よこしまな考えで、当時日本中にもほとんどなかった電子顕微鏡が山梨大学にあり、これを使ってみたいというのが動機の一つでした。

この後いよいよ本題のセイコーエプソンへの入社、ロボットの研究へと話は続くのですが、原稿(パワーポイント)を楽しく読みふけておいて短くできませんでした。折を見て続きを掲載します。

パワーポイントをいただいております。興味のある方は事務局までご連絡ください。

